

Autodesk Smoke 2013

エクスポートジョブの失敗と Smoke のバックグラウンド タスクウィンドウ

概要

Smoke からメディアをエクスポートしようとする、エクスポートが完了する前にジョブが "waiting" のステータスで動かなくなってしまう。

さらに、エクスポートのジョブが Smoke の「バックグラウンド タスク」内に表示されない場合もあり、<http://localhost/backburner> の Backburner Web Monitor に一覧表示されます。

注意：この記事は Smoke のソフトウェア、およびそのすべてのバックグラウンド コンポーネントが同じワークステーションにインストールされている場合にのみ適用されます。

対処方法

エクスポート ジョブの失敗理由

エクスポート ジョブは Smoke といくつかのバックグラウンド サービス間の通信に依存しています。

- Stone+Wire、メディア キャッシュのストレージを管理するサービス。
- Backburner Manager、エクスポート ジョブをキューするサービス。
- Backburner Server、実際のジョブを処理するサービス。
- Wiretap Gateway、export フォルダにファイルへのアクセスを提供するサービス。
- Wiretap Server、Smoke のプロジェクトとライブラリのメタデータへのアクセスを Gateway と Backburner に提供するサービス。シーケンスをエクスポートできるようにします。

これらのコンポーネントが相互に、ワークステーションのネットワークを介して通信します。

場合によっては、これらのコンポーネント間の通信が分断することがあります。これらのコンポーネント（特に Backburner）が、内部のホスト名 (localhost) ではなく、ネットワーク内の外部コンピュータホスト名（例えばユーザの MacPro）を介して到達しようとするためです。同時に（例えば、有線および無線）でアクティブな複数の外部ネットワークインタフェースを持つことで、さらに物事が複雑になります。

ジョブと最新のエラーの状態を確認してスタート

Backburner Web Monitor を使用して、エクスポート ジョブが作成されたことを確認します。特に Smoke のバックグラウンド タスク ウィンドウで表示されていないかどうかを確認します。

1. Safari を開き、<http://localhost/backburner> に移動します。
2. ユーザ名とパスワードに "backburner" を使用して、ログインします。
3. "Manager" のドロップダウン リストでご利用のコンピュータを選択します。
4. メインページの表に、最近使用した backburner ジョブの一覧を表示します。
5. 「waiting」状態になっているジョブを探して、ダブルクリックします。ジョブの詳細ページが開き、最新のエラー メッセージが表示されます。
6. Web Monitor はまだ閉じません。止まってしまったジョブを再起動するために使用します。
7. ターミナルを開き、次のコマンドを入力することで、エラーに関する詳細な情報を取得することもできます。

```
tail /usr/discreet/backburner/Network/backburner.log
```

```
tail /usr/discreet/backburner/Network/backburnerServer.log
```

8. これらのコマンドは Backburner ログの最後を表示します。ログで返されるエラーが、ジョブが失敗した理由の手がかりになります。

バックグラウンド サービスを確認し、再起動

1. エクスポート ジョブのトラブルシューティングの簡単な手順は、**アプリケーション > Autodesk > Smoke Common Utilities** フォルダから **Service Monitor** アプリケーションを開き、Wiretap Server と 2 つの Backburner サービスを再起動します。
2. その他のサービスが赤色のライトで表示された場合には、それを再起動して Backburner Web Monitor に移動し、"waiting" になっているジョブを選択し、Action ボタンをクリックし、「Activate」を選択します。
3. ジョブが再起動しない、または簡単に開始をするがすぐにフォールバック（失敗）する場合は、ご使用の Mac を再起動して、ジョブを再度「Activate」してみてください。
4. ジョブは再開しない場合は、次のトラブルシューティングをしてみてください。

ストレージ キャッシュ フォルダに接続されていないことを確認

"Could not determine file system type for" に似たエラーがログにある場合、Smoke のメディアの保存場所として、ドライブがコンピュータに接続されていないことを意味します。

Smoke Setup アプリケーションで、接続されていないドライブを無効にする必要があります。

1. **アプリケーション > Autodesk > Smoke > Utilities** から **Smoke Setup** アプリケーションを開きます。
2. **Media Storage** タブに移動します。
3. **Manual Edit** をクリックします。
4. ストレージの環境設定ファイルをテキスト エディタで開きます。
5. Backburner ログに言及されているパスに対応する **[Partition]** セクションを探します。
6. セクションが含まれている、**Name=** line と **Path=** line を探します。
7. Partition、Name、Path ラインの前に記号 (#) を追加します。
例えば、次のようになります。
#[Partition7]
#Name = AutodeskMediaStorage
#Path=/Volumes/storage/Autodesk Media Storage
8. **OK** をクリックして、**Yes** をクリックし、**Apply** をクリックします。
9. メディアストレージパーティションが無効になります。
10. Service Monitor を開き、Stone+Wire および Wiretap Server サービスを再起動します。
11. Backburner Web Monitor に移動し、停止しているすべてのジョブを削除します。
12. Smoke を開き、クリップをもう一度エクスポートします。

サービスが "localhost" を介して通信していることを確認

次のタスクはコンピュータの内部ネットワーク経由で通信するために backburner サービスを強制的に localhost にします。

1. Smoke を終了し、**アプリケーション > Autodesk > Smoke > Utilities** フォルダから **Smoke Setup** アプリケーションを開きます。
2. **Backburner** タブに移動し、"Manager" フィールドの値が localhost に設定されていることを確認します。
3. **General** タブに移動し、**Manual Edit** ボタンをクリックします。
4. 環境設定ファイルをテキスト エディタで開きます。
5. ファイルの末尾までスクロールし、**#BackburnerPreConfigManagerHostname localhost** 行を検索します。
6. 行の先頭の # を削除します。
7. **OK** をクリックして、**Yes** をクリックし、**Apply** をクリックします。
8. **Smoke Setup** アプリケーションを閉じます。
9. **ターミナル** アプリケーションを開きます。
10. 次のコマンドを入力し、**Enter** を押します。
sudo nano /usr/discreet/backburner/Network/backburner.xml
11. パスワード求められたときは、入力します。
12. Backburner の環境設定ファイルを単純なテキスト エディタで開きます。
13. 矢印キーを使用して、**<ManagerName>** および **<ServerName>** パラメータに到達するまでファイルをスクロールします。
14. 両方のパラメータ値が localhost であることを確認します。
15. また、**<ServerMAC>** と **<ManagerMAC>** パラメータを確認します。
16. MAC 値のいくつかは、0000000000 の場合には、**システム環境設定 > ネットワーク** を開き、ワイヤリングされたネットワーク
Smoke 2013 Export jobs fail 2013/02/15

を選択、詳細をクリックし、ハードウェアタブから、コロンなしで「MAC アドレス」値をコピーし、ターミナルで **SeverMAC** および **ManagerMAC** パラメータにコピーします。

17. **Ctrl+ o** を押し、変更を保存するために **Enter** を押します。

18. エディタを閉じるには、**ctrl+ x** を押します。

19. ターミナルで、更に次のように入力します。

```
sudo nano /usr/discreet/backburner/cfg/manager.host
```

20. Manager.host ファイルがテキスト エディタで開きます。

21. ファイルの値が localhost であればなりません。

22. **Ctrl+ o** を押し、変更を保存するために **Enter** を押します。

23. エディタを閉じるには、**ctrl+ x** を押します。

24. **Service Monitor** を開き、2 つの Backburner Services を再起動します。

25. Backburner Web Monitor に移動し、停止しているすべてのジョブを削除します。

26. Smoke を開き、クリップをもう一度エクスポートしてみてください。

前述の手順によって問題が解決しない場合は、**/etc/hosts** ファイルが手動で変更されていることを確認してください。

1. ターミナルを開き、次のコマンドを入力します。

```
cat /etc/hosts
```

2. コマンドの出力は「127.0.0.1」の単一行が含まれており、下の例のようになります。

```
##  
# Host Database  
#  
# localhost is used to configure the loopback interface  
# when the system is booting. Do not change this entry.  
#  
127.0.0.1    localhost
```

```
255.255.255.255 broadcasthost
```

```
::1        localhost
```

```
fe80::1%lo0 localhost
```

3. 「127.0.0.1」ライン以外のある場合、または 127.0.0.1 か localhost ではない他のホスト名を指している場合には、テキストエディタでファイルを開くために、**sudo nano /etc/hosts** と入力し、上記の例にある以外の他のすべての "127.0.0.1" ラインを削除します。

正しい Wiretap Version が実行中であることを確認

1. **アプリケーション > ユーティリティ**フォルダから**ターミナルアプリケーション**から開きます。

2. 次のコマンドを入力します。

```
/usr/discreet/<SMOKE_VERSION>/bin/selectWiretapVersion.py
```

3. 次のようなプロンプトが表示されます。

```
Wiretap Versions
```

```
1) 2012.1
```

```
2) 2013.0.1
```

```
3) 2013.0.4
```

```
4) 2013.2
```

```
5) 2013.2.1
```

```
6) quit
```

```
Select new wiretap version
```

4. 使用している Smoke のバージョンを選択し、**Enter** を押します。

5. コンピュータを再起動し、エクスポートを再度試みます。

その他のネットワーク インタフェースを無効にする

1. エクスポートが動作しない場合、**システム環境設定 > ネットワーク**を開き、できれば Smoke を最初にインストールしたときに有効だったネットワーク インタフェースを 1 つだけ有効にします。
2. 左側のパネルで、ネットワーク インタフェースを選択し、右側のパネルで**詳細**をクリックします。
3. TCP/IP タブで、**IPv6 を構成**は「リンクローカルのみ」に設定します。
4. Parallels Desktop、VMWare、Oracle VirtualBox または仮想ネットワーク インタフェースを作成する他のアプリケーションをインストールしている場合も、エクスポート作業を開始するときには、これらのインターフェイスを一時的に無効にします。
5. ネットワーク設定を変更した場合には、Mac を再起動し、停止しているすべての Backburner ジョブを削除し、もう一度エクスポートします。

ポートの衝突とブロックを回避

- ご使用の Mac のファイアウォールが有効になっている場合、**システム環境設定 > セキュリティとプライバシー > ファイアウォール**を開き、チェックマークを外し、ご使用の Mac を再起動し、書き出しのジョブが正常に再開するかどうかを確認してください。
- Smoke をインストールした後に Backburner オプションを有効にした Autodesk Maya をインストールした場合は、すべての Maya のコンポーネントをアンインストールします。次に Smoke をアンインストールしてから再インストールし、停止しているすべての Backburner ジョブを削除し、もう一度エクスポートします。